

福島復興本社における  
賠償・除染・復興推進等に関する取り組み状況  
～福島復興への責任を果たすために～

○ 年間トピックス	_____	1
○ 原子力損害賠償の進捗状況	_____	2 ~ 4
○ 除染等推進活動状況	_____	5 ~ 6
○ 復興推進活動状況	_____	7 ~ 9
○ 流通促進活動状況	_____	10

## 福島復興に向けた当社の主な取り組み

- 福島復興に向け、地域イベントへの協力・参加等、より一層地域の皆さまに寄り添った取り組みを推進しています
- 避難指示が解除された地域を中心に、希少植物が生息する湿原の再生・保全への対応、帰還に向けた農地の地力回復への取り組み等、環境回復につながる取り組みを展開しています
- 首都圏の皆さまに福島県産品の魅力を発信する取り組みとして、「発見！ふくしま」キャンペーン等を展開し、風評払拭に向けた取り組みを加速しています
- 雇用創出等への取り組みとして、「福島県内の中小経年水力発電所の継続的設備改修」等を展開しています
- 農業復興プロジェクトとして、「柗福島しろはとファーム」へ出資し、サツマイモ栽培のお手伝いを実施しています

取り組みの凡例: ■ ... 復興推進活動 ■ ... 除染等推進活動 ■ ... 流通促進活動 ■ ... 雇用創出 ■ ... 農業復興



東武百貨店様  
「福島県産の桃」の試食販売会 (7月～8月)



喜多方市  
「金川発電所」の運転開始 (10月)



柗葉町  
「柗葉町におけるサツマイモ栽培」へのお手伝い (10月)



富岡町(活動拠点)  
「復興推進活動人数」が延べ50万人に到達 (11月)



摩天楼様  
「食べて実感 福島牛グルメフェア」  
①(2月～3月)、②(10月～11月)



南相馬市  
「伝統行事」への協力と参加 (8月)



松坂屋様  
「発見!ふくしま」キャンペーン  
①(～3月まで)、②(10月～12月)



浪江町  
「復興推進室浪江事務所」の開所 (7月)



御徒町 inパスタ広場  
ふくしま応援企業ネットワークとの共催による「ふくしままつり inパスタ広場」 (11月)



浪江町・双葉町  
「神社再建」に向けた協力 (10月)



柗葉町  
柗葉町「天神原湿原」の再生・保全への対応 (8月)



大熊町  
「除染後の農地における緑肥栽培実証試験」 (10月)



大熊町  
「地域イベント」への協力と参加 (9月)



大熊町  
「開庁式・まちびらきイベント」への協力 (4月)



関東各地等から参集  
拡大図  
首都圏から福島を応援



主な取り組み  
南相馬市  
浪江町  
双葉町  
大熊町  
富岡町  
柗葉町  
福島第一原子力発電所  
福島第二原子力発電所  
広野火力発電所

※( )内の月は当社公表月

# 原子力損害賠償の進捗状況について

## <原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績>

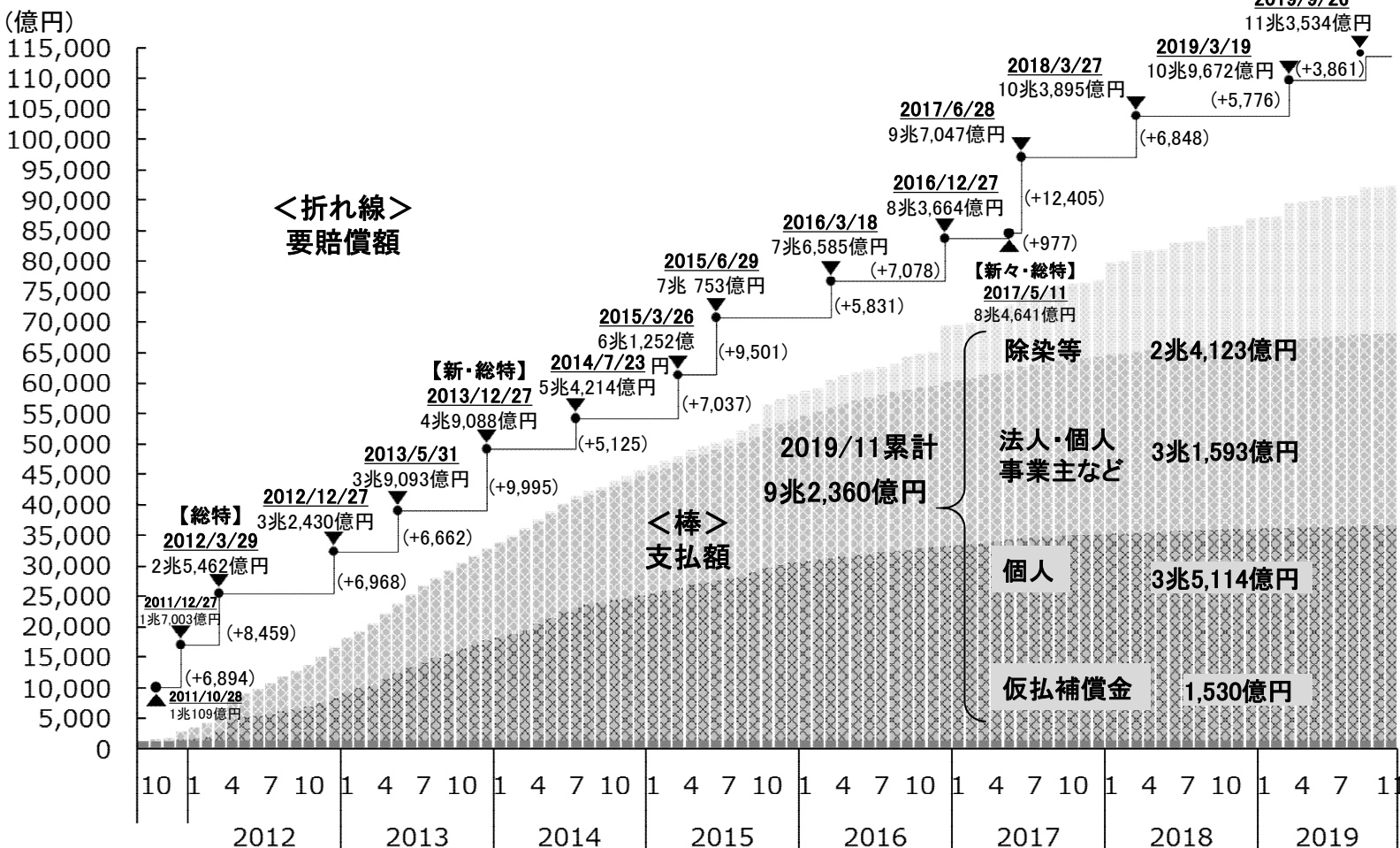
2019年11月30日現在

	個人 ※1	法人・個人 事業主など
<b>ご請求について</b>		
ご請求書受付件数(延べ件数)	約2,414,000件	約504,000件
<b>本賠償の状況について</b>		
本賠償の件数(延べ件数)	約2,284,000件	約434,000件
本賠償の金額 ※2	約3兆5,114億円	約5兆5,716億円
<b>これまでのお支払い金額について</b>		
本賠償の金額 ※2		約9兆0,829億円 ①
仮払補償金		約1,530億円 ②
お支払い総額		約9兆2,360億円 ①+②

※1 個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。

※2 仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。

## <賠償支払額及び要賠償額の推移>



## <賠償項目別の合意金額の状況>

	要賠償額<A> (9/26資金援助額変更申請)	合意いただけただ実績 <sup>※1</sup> <B> (2019年11月末現在)
<b>I. 個人の方に係る項目</b>	<b>20,698億円</b>	<b>19,889億円</b>
検査費用等	3,422億円	2,745億円
精神的損害	10,960億円	10,854億円
自主的避難等	3,625億円	3,625億円
就労不能損害	2,689億円	2,663億円
<b>II. 法人・個人事業主の方に係る項目</b>	<b>30,802億円</b>	<b>29,733億円</b>
営業損害	5,362億円	5,261億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	18,306億円	18,004億円
一括賠償（営業損害、風評被害等）	3,199億円	2,503億円
間接損害等その他	3,933億円	3,964億円
<b>III. 共通・その他</b>	<b>21,811億円</b>	<b>18,618億円</b>
財物価値の喪失又は減少等	15,134億円	14,045億円
住居確保損害	6,427億円	4,323億円
福島県民健康管理基金	250億円	250億円
<b>IV. 除染等<sup>※2</sup></b>	<b>40,221億円</b>	<b>24,123億円</b>
<b>合計</b>	<b>113,534億円</b>	<b>92,365億円</b>

※1 振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。

【B/A 81%】

※2 閣議決定及び放射性物質汚染対処特措法に基づくもの。

## <ご案内を開始している主な賠償項目>

	個人	法人・個人事業主
2011年	8月:個人本賠償 ・精神的損害 ・就労不能等に伴う損害 ・検査費用 ・避難・帰宅・一時立入費用 ・生命・身体的損害 等	9月:法人本賠償 ・営業損害 ・出荷制限指示等による損害 ・風評被害 ・間接損害 等
2012年	2月:自動車に対する賠償 自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月:建物の修復費用等に係る賠償	2月:自動車に対する賠償 12月:償却資産および棚卸資産の賠償
2013年	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 家財の賠償 11月:田畑に係る賠償	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 11月:田畑に係る賠償
2014年	1月:精神的損害(要介護者さま等への増額)に係る賠償 3月:移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償 仏壇の賠償 4月:住居確保に係る費用の賠償 7月:墓石等の修理に係る賠償 9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償	9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償
2015年	2月:家財の個別賠償 3月:福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 4月:墓石等の移転に係る賠償 6月:避難指示解除準備区域・居住制限区域における精神的損害の追加賠償	3月:避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 6月:新たな営業損害賠償等
2016年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:農林業者さまに対する2017年1月以降の営業損害賠償等
2017年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:平成30年以降の避難指示区域外の農林業における風評賠償
2018年	1月:移住を余儀なくされた区域における住居確保にかかる費用の賠償のお取り扱い 3月:2018年4月以降における個人さまの避難・帰宅等にかかる費用の賠償のお取り扱い	8月:2019年以降の避難指示区域外の農林業における風評被害について
2019年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し 9月:消費税率引上げにともなう住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	

<ADRの対応状況>

2019年12月11日現在

申立件数		25,509件
解決件数	全部和解件数	19,684件
	取下げ件数	2,718件
	打切り件数	2,104件
	却下	1件
	和解の仲介をしない	1件
現在進行中の件数		1,001件

出典：原子力損害賠償紛争解決センターHPより






※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは25,339件(11月22日現在)

※当社に送達された件数は月平均で約107件(2019年度)

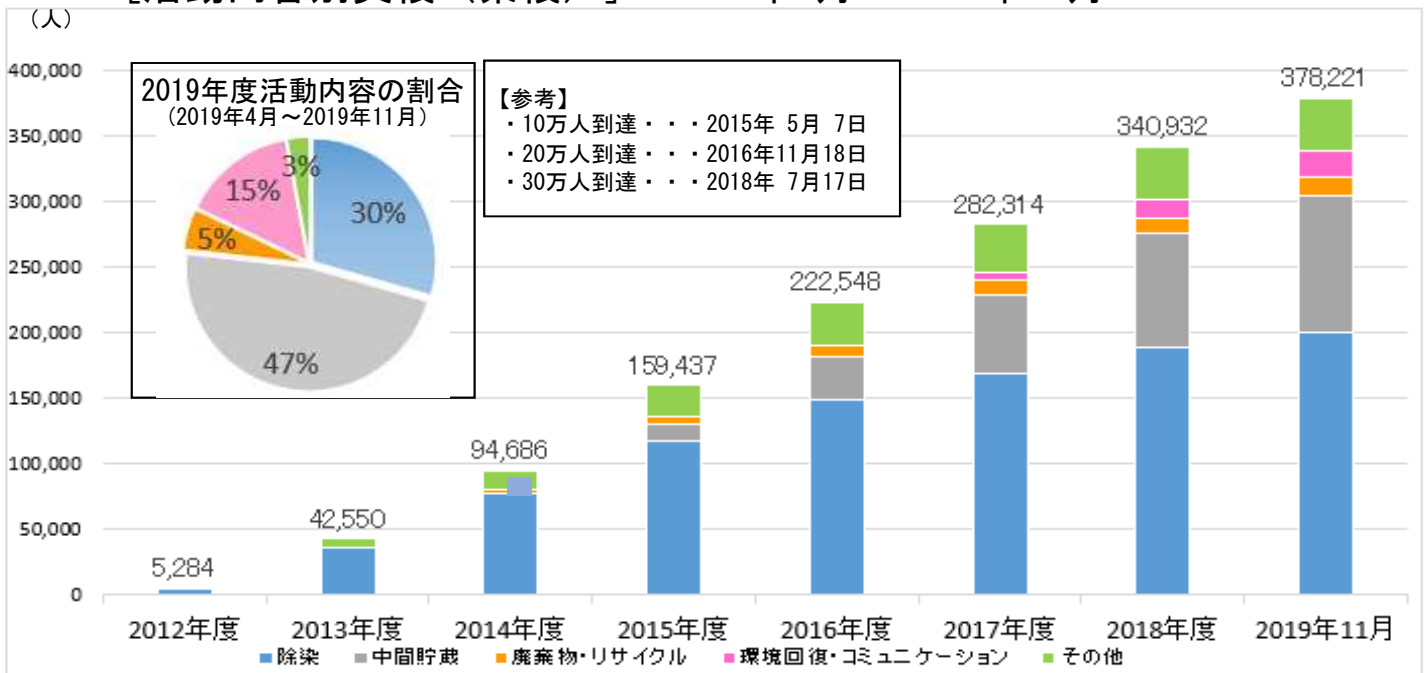
※現在進行中の件数のうち、23件は一部和解が成立している

※和解金額は約3,228億円

## 11月の活動実績

除染	中間貯蔵	廃棄物・リサイクル	環境回復・コミュニケーション	その他
				
1,426人 (31%)	2,119人 (46%)	286人 (6%)	673人 (14%)	139人 (3%)
11月の活動実績合計				4,643人
復興本社設立（2013年1月）からの累計				378,221人

[活動内容別実績（累積）] 2013年1月～2019年11月



## 至近の主な取り組み



※福島県内全域で対応



中間貯蔵施設への輸送における協力

## 中間貯蔵施設への輸送における協力

実施時期 2015年3月～ ※ 継続実施中

実施場所 福島県内全域

実施人数 社員 延べ約1,100人(今年度)

- 実施内容
- ・ 仮置場から中間貯蔵施設への輸送ルートについて、事前の現地確認等(道路幅員、トンネル高さ等)を実施
  - ・ 現場監督業務の支援(施工中の状況確認、保管容器の状態確認、保管容器内部の水処理作業確認、保管容器補修方法の実演等)を実施
  - ・ 仮置場を原状回復した後、仮置場跡地の空間線量率の測定を実施

協力内容の一例



①輸送ルート道路幅員の現地確認



②施工中の状況確認



③保管容器の状態確認



④保管容器内部の水処理作業確認







⑤保管容器補修方法の実演



⑥仮置場跡地の空間線量率の測定

# 11月の活動実績

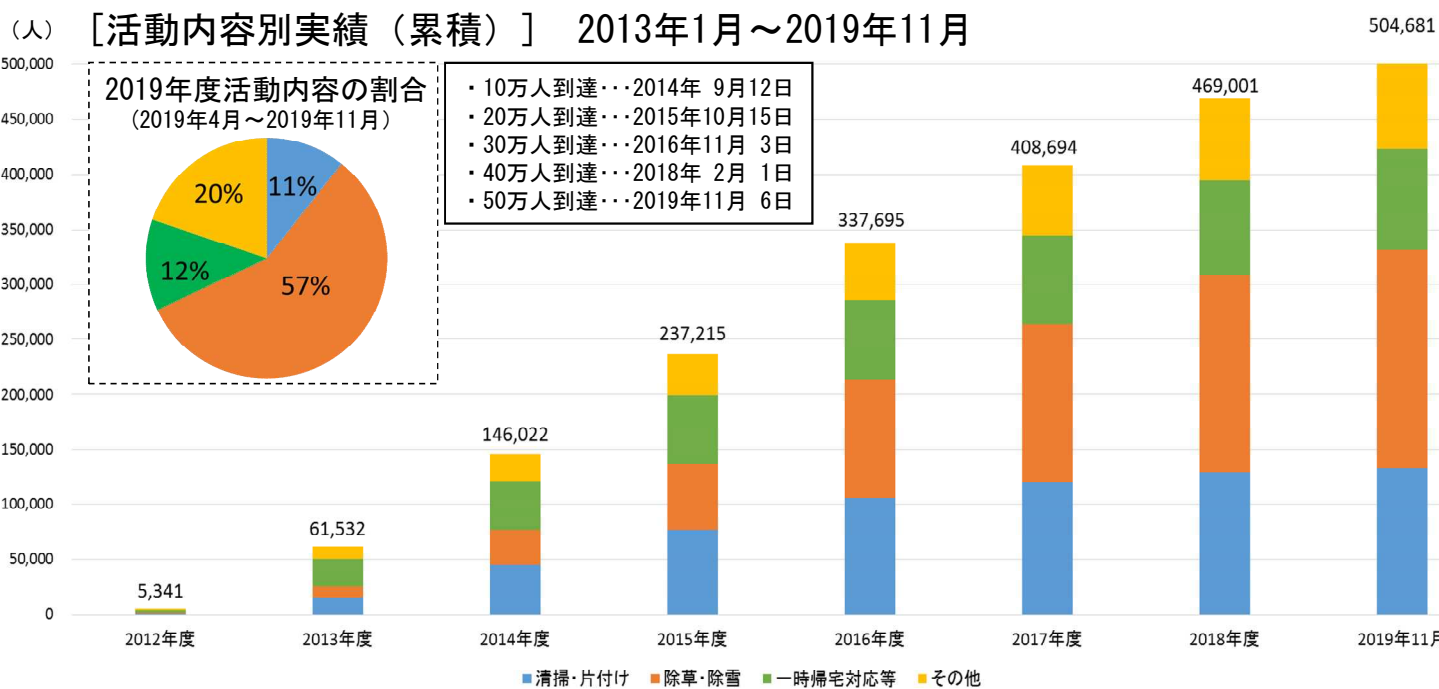
清掃・片付け (屋内清掃・大型家財搬出等)	除草・除雪 (住宅進入路・公共施設等)	一時帰宅対応等	その他 (イベント運営補助等)
			
291人 (5%)	3,585人 (67%)	522人 (10%)	982人 (18%)

11月の活動実績合計

5,380人

復興本社設立 (2013年1月) からの累計

504,681人

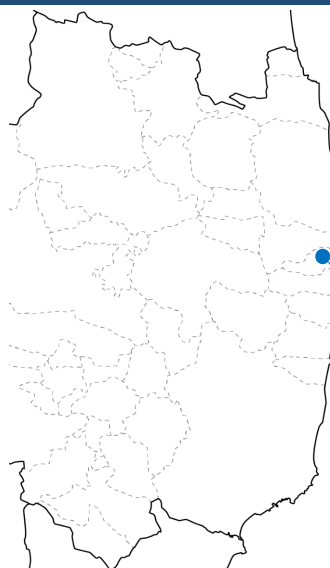


## 至近の主な取り組み



台風19号・豪雨発生後の地域への協力

南相馬市  
川俣町  
浪江町  
葛尾村  
双葉町  
大熊町  
川内村  
楢葉町  
広野町  
いわき市



双葉町



双葉町立双葉北小学校  
タイムカプセル掘り起こしのお手伝い



## 台風19号・豪雨発生後の地域への協力

実施時期 2019年 10月13日～12月7日

実施場所 南相馬市、川俣町、浪江町、葛尾村、双葉町、大熊町、川内村、楢葉町、広野町、いわき市

実施人数 社員 延べ 369人

自治体からのご依頼により、台風19号および豪雨の被害に伴う地域への協力

[主な協力内容]

- 役場、公民館、小学校施設での給水や支援物資の配布等
- 入浴施設での受付や利用者誘導等
- 神社境内、村道、ご自宅等に流れ込んだ土砂除去や清掃
- 浸水した個人宅の家財搬出作業
- 崩落した橋の迂回路確保に伴う除草

### 協力内容の一例



支援物資配布の協力  
[2019年10月24日撮影]



給水のお手伝い  
[2019年10月24日撮影]



側溝の泥上げ  
[2019年10月17日撮影]



個人宅の土砂除去  
[2019年11月26日撮影]



境内の土砂除去  
[2019年11月14日撮影]

## 双葉町立双葉北小学校タイムカプセル掘り起こしのお手伝い

実施時期 2019年 8月 6日、10月22日、10月29日 [除草作業]  
11月22日 [スクリーニング]

実施場所 双葉町

実施人数 社員 延べ 37人 [除草作業:34人] [スクリーニング:3人]

- 実施内容
- 双葉町からのご依頼により、35年前に双葉町立双葉北小学校の校内に埋めたタイムカプセル掘り起こしのための事前準備を実施（除草等）
  - 掘り起こし当日は卒業生53名のうち8名が参加し、掘り起こした「思い出の品」の作文や当時の新聞、音声を録音したカセットテープ、お酒など、当社は全ての品々のスクリーニングに協力  
※なお、「思い出の品」は後日開催された同窓会でお披露目されました

### 【除草作業の協力】

卒業生の皆さまが掘り起こし作業を安全に行えるよう校内通路および掘り起こし場所周辺の除草や樹木の根、石などを事前に除去

### 【スクリーニング】

掘り起こした「思い出の品」を安心してお持ち帰りいただくため、放射線量測定を実施



校内の除草  
[2019年8月6日撮影]



掘り起こしの様子  
[2019年11月22日撮影]



タイムカプセル取り出しの様子  
[2019年11月22日撮影]



スクリーニング  
[2019年11月22日撮影]



お披露目の様子  
[2019年12月14日撮影]

## 「発見！ふくしま」キャンペーンの取り組み

### 【試食販売会の実施】

昨年に引き続き開催している「発見！ふくしま」キャンペーンでは、福島県産の新米や福島牛の試食販売会を多数の店舗で開催

- 期間：2019年10月11日（金）～12月20日（金）
- 場所：首都圏の百貨店やスーパーなど
- 実績：福島の新米時期に合わせ、昨年を上回る小売店で集中的に試食販売会を開催し、目標（約2万人）の2倍を超える約46,000人の消費者の皆さまに「美味しい体験」を提供させていただいた



北千住マルイ様（北野エース様）での福島県産米試食販売会の様子



西武百貨店様 池袋本店（柿安様）での福島牛試食販売会の様子



東京ソラマチ様（ニュー・クイック様）での福島牛試食販売会の様子

### 【食べて実感 福島牛グルメフェアを展開】

- 期間：2019年10月1日（火）～11月30日（土）
- 場所：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県 38店舗
- 実績：昨年度の飲食店フェアを大幅に上回る店舗で集中的に福島牛を扱ったメニューを提供し、目標の約5,000食を超える約9,300食の福島牛メニューを販売  
店舗では、「発見！ふくしま」の「のぼり」を設置していただくとともに、店員の皆さまが積極的に福島牛メニューおすすめしていただいたこともあり、多くの皆さまに福島牛の美味しさを味わっていただいた



福島牛グルメフェアの様子（摩天楼様）

### 【LINE友だち登録数100万人到達】

- 福島ファンのネットワークであるLINE「ふくしま応援隊」の友だち登録数が目標の100万人に到達（12/24時点 約106万人）
- ふくしまのファンとなっていただいた消費者の皆さまに、福島県産品販売イベント情報や友だち限定のお得情報など、今後も魅力ある福島に関する情報を発信していく

LINE「ふくしま応援隊」

LINE

I D検索 (@glw2362m)



配信画像の一覧